

TFT TABLE FOR TWO



将来の可能性を引き出す学校給食

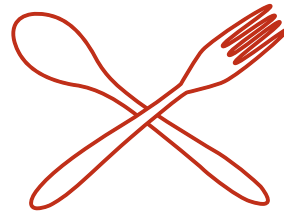
タンザニアのザンジバルでは、給食プログラム導入後、授業を休んだり、途中で抜け出す子どもが少なくなりました。給食があると子ども達は学校に来るようになり、教育を受けることができます。教育は子ども達の将来の可能性を引き出し、大きな力となります。

18歳のムズリヒ君は小学校6年生の時に給食が始まりました。以前はその日に食べるものを買うために、少額の報酬を得ようと、学校を抜け出して漁をしていました。給食があればその必要はありません。給食があることで学業に集中し、その結果、成績優秀者のみが入学を許される中学校へ進むことができました。



ザンジバルでは地元政府の教育省が主体となり、給食を推進しています。政府は未来のザンジバルを担う子ども達の栄養改善に重きを置き、TFTが支援する給食プログラムを、戦略の中心に据えて取り組んでいます。政府が予算を確保し、給食を提供する学校の数を拡大しています。

東アフリカ
タンザニア



日本
神奈川



いすゞ自動車では社員に手軽な社会貢献の機会を提供し、社会貢献の理解および意識を高めてもらう目的で、2014年より従業員参画プログラムとして本社・藤沢工場・栃木工場の食堂・カフェコーナーで実施しています。また2022年5月、横浜みなとみらい地区への本社移転を機に新しい食堂もスタートしました。

世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、
あの子の一食になる。

特集ページでは、より詳細な内容をご紹介します



ザンジバルの公立小学校は共通の制服です。シャツとボトムス、女子生徒はスカーフの色が決まっています。一方、教科書や授業料は無償です。島内の辺鄙な場所でも学校の増設が進んでおり、識字率が向上しています。また、小学校だけでなく中学校を修了する生徒を増やすことを目標に、教育政策が施行されています。



TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。



給食会社のエームサービスと共に毎日提供するヘルシーメニューランチや、季節毎に素材を変えるヘルシードリンクなど、従業員がTFT活動に美味しく参加できるように、工夫を凝らしたメニューを企画をしています。順調に寄付額も増え、2年連続で「TFTゴールドパートナー」に認定されました。